

～聖グレゴリオの家 活動支援～

# 四旬節コンサート

カリス弦楽四重奏団

前奏「主よ人の望みの喜びよ」 J. S. Bach

「十字架上の7つの言葉」 F. J. Haydn

序奏

第1の言葉「父よ、彼らを許してください」

第2の言葉「あなたは今日私と共にパラダイスにいます」

第3の言葉「そこに、あなたの母が」

第4の言葉「わが神、わが神、どうして私を  
お見捨てになるのですか」

第5の言葉「私は渴く」

第6の言葉「すべてが終わった」

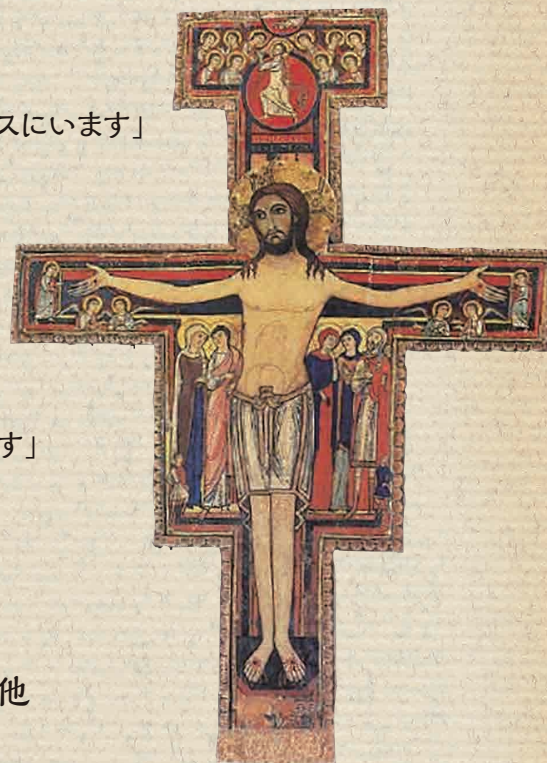
第7の言葉「父よ、私の霊を御手にゆだねます」

地震

「サウンド・オブ・ミュージック メドレー」

「四季より 春 第1 楽章」 A. Vivaldi

「カノン」 J. Pachelbel 他



2019年 4月6日(土)

開演：午後3時 (開場:2:30)

聖グレゴリオの家 宗教音楽研究所 聖堂

入場料 前売り 2,000円 当日 2,500円

収益の中より聖グレゴリオの家賛助会へ寄付させていただきます。

## 聖グレゴリオの家賛助会

聖グレゴリオの家は、1979年9月に独立宗教法人として故ゲレオン・ゴールドマン神父（フランススコ会）によって設立され、祈り、研究、教育という3本の柱から成り立っています。その目的は、祈り、典礼を祝いながら、教会音楽の研究、保存と普及、教育を行うことにあります。

故ゲレオン・ゴールドマン神父によって創設された当研究所は、神父の母国ドイツや諸外国からの物心両面の支援に頼って参りました。しかしながらゲレオン神父の帰天と援助をして下さった方の高齢化、世代交代に伴い、その支援は必然的に細りつつあります。海外の支援に頼るのではなく日本社会の中で聖グレゴリオの家の活動を支えていくために賛助会は2009年に発足しました。



### Charis String Quartet カリス弦楽四重奏団



いわさき まゆみ  
**岩崎 真弓** (1st. ヴァイオリン)  
武蔵野音楽大学卒業。ヴァイオリンを掛谷洋三氏、大川内弘氏に師事。室内楽を故ウルリッヒ・コッホ氏、磯良男氏に師事。フリーで活動後、新星日本交響楽団に在団。現在ソリスト及び室内楽奏者として活動を行う。

なみき のぶひろ  
**並木 信厚** (2nd. ヴァイオリン)  
武蔵野音楽大学卒業。ヴァイオリンを中村泉、篠崎弘嗣の各氏に師事。室内楽を松下修也、オラフ・ハルマンに師事。新星日響、東京フィルハーモニー交響楽団に31年間在団ののち。現在フリーの演奏家として活動。

いわさき たつひこ  
**岩崎 龍彦** (ヴィオラ)  
大分県立芸術短期大学卒業。ウィーンコンセルバトリウムに留学。ヴァイオリンを故久保不二郎、ワルターバリリー両氏に師事。新星日響、東京フィルハーモニー交響楽団33年在団。西東京交響楽団常任指揮者

よしだ ひろこ  
**吉田 博子** (チェロ)  
国立音楽大学卒業。チェロを斉藤花子、大村卯七に師事。室内楽をN・ヒューブナー氏に指導を受ける。ソロ、室内楽奏者として活動。日本弦楽指導者協会関東支部理事、フレッシュコンクール審査員。

### お問い合わせ・チケットお申込み

お電話、または「お名前、ご住所、枚数」をご記入の上、FAXでお申し込みください。チケットをお送りします。また、聖グレゴリオの家ホームページの「お問い合わせ」からもお申込みいただけます。

### 聖グレゴリオの家

〒203-0004 東久留米市氷川台 2-7-12  
TEL: 042-474-8915 FAX: 042-474-8832  
ホームページ <http://st-gregorio.or.jp/>

